「日本語学習支援研修会(初心者コース)」のご案内

県内の外国人住民数の増加に伴い、地域における日本語学習の必要性が高まってきています。 そこで、外国人に日本語学習支援を行ってみたい方や始めたばかりの方を対象に、活動の心構え、 教材の紹介、学習活動などを学ぶ研修会(初心者コース)を開催します。

1 日程等(4回とも午後1時30分~午後4時30分)

No.	日程	内 容
1	10月31日(土)	地域の日本語教育 地域で日本語を「学ぶ」、「教える」とはどのようなことなのかを事例を挙げ ながら概説します。
2	11月7日(土)	日本語学習支援に向けて1 (全体) 地域の日本語学習者を知って、どのような日本語学習支援ができるかを教材 を使って考えます。
3	11月14日(土)	日本語学習支援に向けて2(グループワーク) 様々な日本語学習者に合わせた日本語学習支援をグループで考えます。 その後、担当に分かれて日本語支援について準備します。
4	11月21日(土)	日本語学習支援の実際/全体の振り返り 日本語学習者(外国人住民)数名も参加して日本語学習支援を体験します。

※全日程を受講できる方のご参加をお願いします

※受講証明書を発行します

2 場所

とちぎ国際交流センター 多目的ホール

3 講師

鎌笛美千子 氏 (No. 1, 4 担当)

宇都宮大学准教授を経て 2020 年 9 月より東京大学大学院准教授。博士(学術)。専門は、日本語教育学・応用言語学。主な出版物に『第二言語によるパラフレーズと日本語教育』(単著、ココ出版)、『大学と社会をつなぐライティング教育』(共編著、くろしお出版)、『日本語学習支援の構築一言語教育・コーパス・システム開発—』(共編著、凡人社)、『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』(共著、スリーエーネットワーク)他。

まきはちのりこ 牧原紀子 氏 (No. 2, 3, 4 担当)

国際医療福祉大学留学生別科非常勤講師。一般財団法人日本国際協力センター(JICE)登録日本語講師。日本語教育歴 15 年。2002 年より東京の日本語学校にて非常勤、常勤講師として留学生の日本語教育に携わり、2013 年に栃木県に転居してからは、「つながりと日本語@日光」という外国人児童生徒日本語教育支援ボランティアを立ち上げ、日光市を中心に活動している。現在、宇都宮大学大学院修士課程で日本語学習者の読解過程に関する研究にも取り組んでいる。

4 対象および募集人数

市町における日本語教室等で支援を始めたばかりの人、または始める意志のある人 25 名程度 ※原則として、各市町につき1名の参加枠となります。

※ボランティア活動のため、活動年数の上限は特定しません。

※定員は40名

5 参加費 無料

6 **テキスト** 「にほんご宝船 いっしょに作る活動集」(アスク発行、税込 1,100 円) を使用します。 お持ちの方はご持参いただくか、お持ちでない方は受付で購入できます。

7 申込み・問合せ

別紙「日本語学習支援研修会 参加申込書」を下記までご提出ください。 該当者がいない場合もご提出をお願いします。

また、ご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

公益財団法人栃木県国際交流協会(担当 田島) *日·月·祝日休み

E-mail: info@tia21. or. jp

TEL: 028-621-0777 FAX: 028-621-0951

8 申込み期限

令和 2 (2020) 年 10 月 16 日 (金)

9 その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場の収容人数の半数以下の定員で実施し、適宜、 室内の換気を行います。感染症拡大状況により、研修の内容を変更(中止・延期を含む)することもございますので、ご了承ください。

<参加の際には、以下についてご協力お願いします>

- ・センター入り口や研修会場入り口での手指消毒及び検温
- ・研修中のマスク着用
- ・発熱や倦怠感、咳・咽頭痛などの症状がある方は、参加をお控えください。

【会場案内図】

とちぎ国際交流センター (宇都宮市本町9-14)

- ※県庁地下駐車場を御利用いただけます。会場受付に駐車券を御提示ください。
- ※県庁前バス停から徒歩5分、 東武宇都宮駅から徒歩8分

